

Träumerei

トロイメライ

会期：2025年 7月 12日 [土] - 2026年 1月 12日 [月・祝]

主催・会場：原美術館ARC

- 📷 カメラマークの作品は写真撮影が可能です。
 ギャラリー内での飲食および、作品に触れることはできません。小さいお子様は大人の方と手をつないでご鑑賞下さい。

Gallery A 〈私は夢見る〉

作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
📷 横尾忠則	DNF: 暗夜光路 眠れない街	2001	カンヴァスにアクリル絵具	182 x 227.5 cm
📷 大竹伸朗	網膜 #2 (紫影)	1988-90	写真、布テープ、プラスチック樹脂、木製パネル	250.8 x 180.8 x 7.3 cm
📷 ジョナサン ポロフスキー	ベルリンの犬の夢	1986	リトグラフ、鉄、アクリル	86.5 x 106.5 cm
📷 ジョナサン ポロフスキー	私は夢見た・・・	1983	紙にアクリル絵具、シルクスクリーン	205 x 256.5 cm (フレーム)
📷 ジョナサン ポロフスキー	かばんを持った男 No. 3274726	1990	木版、手彩色、コラージュ、手漉紙	235 x 100.6 cm
📷 ジョナサン ポロフスキー	割れたピカソの夢	1990	リトグラフ、シルクスクリーン	143.5 x 100.3 cm
シグマー ポルケ	無題 (天窓の光の中の頭部)	1983	カンヴァスに油彩、ラッカー	259.7 x 199.4 cm
フランチェスコ クレメンテ	エトラスカン チャイナ	1987	カンヴァスに油彩、黒鉛	297.8 x 197.2 cm
ヤン ファーブル	チポリ	2007	チバクローム、ボールペン	142.4 x 102.8 cm
📷 奈良美智	Fountain of Life	2001	FRP	175 x d.180 cm 作家寄託

Gallery B 〈夢と現実のあわい〉

作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
ヘラルド スッテル	唄	1994	ゼラチンシルバープリント	45.5 x 36.4 cm
ヘラルド スッテル	Ozomatli (サル)	1987	ゼラチンシルバープリントに加工	32.5 x 26 cm
ヘラルド スッテル	Coatlucue (大地の女神)	1991	ゼラチンシルバープリントに加工	45.5 x 36.4 cm
ロバート メープルソープ	花	1979	ゼラチンシルバープリント	35 x 35 cm
ロバート メープルソープ	花	1981	ゼラチンシルバープリント	35 x 35 cm
ロバート メープルソープ	花	1977	ゼラチンシルバープリント	48.3 x 38.3 cm
📷 米田知子	藤田嗣治の眼鏡—日本出国を助けた チャーマンGHQ民政官に送った電報を見る	2015	ゼラチンシルバープリント	75 x 75 cm
アルマン	時計	1979	プレキシガラス、腕時計	32.5 x 25 x 5 cm
📷 宮島達男	時の連鎖	1989/1994/ 2021	発光ダイオード、IC、電線	22 x 475 x 4.7 cm 22 x 237.5 x 4.7 cm
📷 佐藤時啓	S. L. #1	1992	ゼラチンシルバープリント	78.5 x 63 cm
フランチェスカ ウッドマン	Untitled, Providence, Rhode Island	1975-78	ゼラチンシルバープリント	25.4 x 20.3 cm
フランチェスカ ウッドマン	Untitled, Providence, Rhode Island	1976	ゼラチンシルバープリント	25.4 x 20.3 cm
フランチェスカ ウッドマン	Untitled, Macdowell Colony, Peterborough, New Hampshire	1980	ゼラチンシルバープリント	25.4 x 20.3 cm
フランチェスカ ウッドマン	Seven Cloudy Days, Rome	1977-78	ゼラチンシルバープリント	25.4 x 20.3 cm
シンディ シャーマン	アンタイトルド フィルム スティル	1978	写真	21 x 26 cm
シンディ シャーマン	アンタイトルド フィルム スティル	1980	写真	26 x 21 cm

	やなぎみわ	砂女	2005	ビデオ	10分
	やなぎみわ	無題 I	2004	ゼラチンシルバープリント	140 x 101 cm
	やなぎみわ	無題 IV	2005	ゼラチンシルバープリント	140 x 101 cm
📷	横尾忠則	葬列 II	1969/1985	アクリル板にシルクスクリーン	74.5 x 113.5 x 9 cm
📷	坂田栄一郎	江ノ島	2004	カラー写真	100 x 119.2 cm
📷	森村泰昌	美術史の娘、マハC	1990	カラー写真に透明メディウム (フレーム)	265 x 145 cm (フレーム)
📷	名和晃平	PixCell [Skull]	2003	ミクストメディア	23 x 26 x 29 cm
📷	奈良美智	My Drawing Room	2004/2021	ミクストメディア	312 x 200.5 x 448 cm
📷	束芋	真夜中の海	2006/2008	ビデオインスタレーション	4分

Gallery C 〈夜を越え出て〉

	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
📷	増田佳江	flower bed	2007	カンヴァスに油彩	145.5 x 112 cm
📷	ヴィルヘルム サスナル	無題	2007	カンヴァスに油彩	160 x 160 cm
📷	イケムラレイコ	無題	1988	紙にチョーク、パステル	79.0 x 59.5 cm
📷	安藤正子	あぶく	2010	パネル張りカンヴァスに油彩	60.4 x 60.3 cm
📷	奈良美智	Eve of Destruction	2006	カンヴァスにアクリル絵具	117 x 91 cm
📷	カレル アベル	ヒロシマの子供	1958	カンヴァスに油彩	163.7 x 132.1 cm
📷	加藤美佳	みんなのお墓	2006	カンヴァスに油彩	117.5 x 90 cm
	マーク ロスコ	赤に赤	1969	カンヴァス上の紙にアクリル絵具	134.4 x 101.5 cm
	ビエール スーラージュ	無題	1959	カンヴァスに油彩	113.7 x 87 cm
	中里斉	chi su ma	1970	カンヴァスに墨	217 x 174 cm
	藤本由紀夫	18 x 18 (screen)	2007	ミクストメディア	200 x 100 x 10 cm
	アンゼラム キーファー	メランコリア	1988	木の臺、写真、鉛、ガラス貼スチールフレーム	171.8 x 241.7 cm
	ジュルツ オリツキー	魂の歓喜	1983	カンヴァスにアクリル絵具、石膏	172 x 116 cm
	ラスロ ラクナー	デュシャン	1980	カンヴァスに油彩	206 x 156.3 cm
	宮脇愛子	メグ	1972	ガラス	20 x 120 x 81.5 cm
	草間彌生	ミラールーム (かぼちゃ)	1991/1992	ミクストメディア	200 x 200 x 200 cm

展示室外

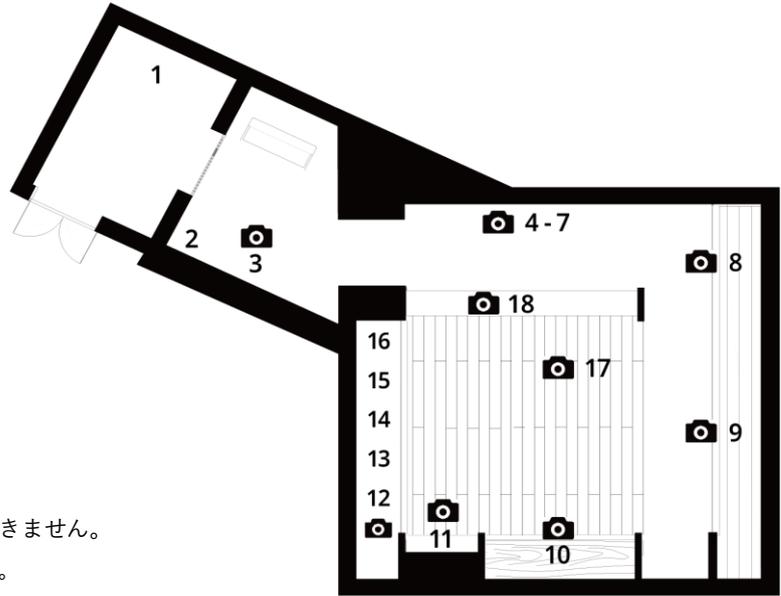
	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
📷	ソル ルウィット	不完全な立方体	1971	アルミニウムにペイント	120 x 120 x 120 cm
📷	三島喜美代	Newspaper-84-E	1984	セラミック、シルクスクリーン	105 x 74 x 102 cm

Träumerei

トロイメライ

会期：2025年 7月 12日 [土] - 2026年 1月 12日 [月・祝]

主催・会場：原美術館ARC



📷 マークの作品は写真撮影が可能です。

展示室内では飲食および、作品に触れることはできません。

小さいお子様は大人の方と手をつないでご鑑賞下さい。

*番号の記載はございませんが、須田悦弘の小さな作品を展示しています。

特別展示室 観海庵 〈景色の中へ〉

	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ / 員数
1	崔在銀	もう一つの月	2010	ビデオインスタレーション	可変
2	カール アンドレ	12個の鋼材の並列	1975	鋼鉄	29.2 x 168.9 x 1.6 cm
3	📷 野村仁	正午のアナレンマ'90	1990-1991	カラー写真	132 x 112.5 cm
4	📷 杉本博司	BLACK SEA Inebolu, 1991	1989	ゼラチンシルバープリント	65.8 x 84 cm (フレーム)
5	📷 杉本博司	Pacific Ocean, Oregon II	1988	ゼラチンシルバープリント	65.8 x 84 cm (フレーム)
6	📷 杉本博司	TYRRHENIAN SEA Amalfi, 1990	1990	ゼラチンシルバープリント	65.8 x 84 cm (フレーム)
7	📷 杉本博司	IONIAN SEA Santa Cesarea, 1990	1990	ゼラチンシルバープリント	65.8 x 84 cm (フレーム)
8	📷 加藤泉	無題	2008	木、油絵具、アクリル絵具、石	168 x 42 x 42 cm
9	📷 徐霖	四季山水図 (王右軍図 / 漁樵問答図 / 扁舟弄遊図 / 風雪敲門図)	明時代 (17世紀)	絹本墨画着色	四幅対
10	📷 狩野永徳	虎図 (三井寺日光院障壁画)	桃山時代 (16世紀)	紙本墨画	一幅
11	📷 須田悦弘	此レハ飲水ニ非ズ 鉄線	2001	木に彩色	可変
12	📷 狩野孝信	りゅうげんでんだいさんず 劉阮天台山図 (狩野派寄合書)	江戸時代 (17世紀)	紙本墨画	一幅
13	📷 狩野孝信	こうせきこうちょうりょうず 黄石公張良図 (狩野派寄合書)	江戸時代 (17世紀)	紙本墨画	一幅
14	📷 狩野長信	ほうこじれいしょうじよず 龐居士靈昭女図 (狩野派寄合書)	江戸時代 (17世紀)	紙本墨画	一幅
15	📷 狩野探幽	たいこうぼうちょうひんず 太公望釣浜図 (狩野派寄合書)	江戸時代 (17世紀)	紙本墨画	一幅
16	📷 狩野探幽	りはくかんぼくず 李白観瀑図 (狩野派寄合書)	江戸時代 (17世紀)	紙本墨画	一幅
17	📷 戸谷成雄	地霊	1991	鉄、木、灰、アクリル絵具、ガラス	32 x 119 x 61 cm
18	📷 作者不詳	けんがくほうしえことば 賢学法師絵詞 (模本)	江戸時代 (17~19世紀)	紙本着色	一巻

■作品解説

3. 野村仁「アナレンマ」シリーズ

野村仁（1945-2023）は1960年代から、宇宙や自然など目には見えない現象をモチーフに制作活動を続けている。
『アナレンマ』とは天文用語で、均時差によって起こる太陽の動きを指す。この作品で、野村は、太陽を同じ時間、同じ場所で一年間撮影し、一枚の写真に収めた時、描き出す軌跡が8の字型を描いて運動している現象（アナレンマ）を捉えた。通常見ているはずの太陽の動きではあるが、カメラや人の手によってはじめて発見されることで、我々はそこに無限（∞）に繰り返す時間や規則正しい循環を実感するのである。

4-7. 杉本博司「海景」シリーズ

杉本博司（1948-）は写真というメディアを技術的にも美学的にも熟知し、世界各国の主要な美術館の展覧会に出品しながら優れた作品を生み出してきた。1989年に毎日芸術賞、2001年にハッセルブラッド国際写真賞を受賞している。1980年に始まる『Seascapes』シリーズは、世界各地の様々な海と空をシンプルで厳格、そして禁欲的に同じ構図で撮りつづけ、崇高さの中に時間についてのイメージを提示した代表作として知られている。
英語の「photograph=写真」とはギリシャ語の「photo=光」と「graph=描く」から作られた言葉であるが、杉本の写真は多くがモノクロームであるがゆえに純粋な光のイメージを感じさせ『Seascapes』における昼の海と夜の海も「photograph」すなわち「光の絵画」と呼ぶにふさわしい。

9. 徐霖「四季山水図」 中国・明時代（17世紀）

四幅に四季を割りあて、山水に人物を大きく配して七言詩を付す。このような四幅対の四季山水故事図は、明時代後期に特に盛んに描かれた。本作では各幅に画風の描き分けも試みられている。
徐霖（じょりん、1462-1538）は蘇州出身の画家・書家で、南京に住んでいた。書に優れていたことが伝えられる。右より「王右軍図」「漁樵問答図」「扁舟弄遊図」「風雪敲門図」。



音声ガイド

10. 狩野永徳「虎図」三井寺日光院障壁画 桃山時代（16世紀）

虎は異国の霊獣で、富や地位、子孫繁栄の寓意とされ、吉祥画として多く描かれた動物である。猛々しい獣が建物の入り口を守り、穏やかに群れ遊ぶ空間は、その主の力を訪れる人々に知らしめることになったようだ。もと壁貼付絵であった本図には、風をはらむ竹林の下に憩う虎の愛らしい親子の姿が描かれている。しかしながらここでは、来る者を玄関で威嚇するという意味合いは薄いと考えられる。



音声ガイド

13-16. 「狩野派寄合書」について

桃山時代末～江戸時代初期に狩野派の中核として活躍した画家十人の寄合書十二図。若き日の狩野探幽（かのうたんゆう、1602-74）やその父・孝信（たかのぶ、1571-1618）をはじめ、永徳（1543-90）の弟・長信（ながのぶ、1577-1654）、光信（みつものぶ、1565-1608）の長男である貞信（さだのぶ、1597-1623）などが名を連ねる。

当初は六曲一双の押絵貼屏風（おしえはりびょうぶ）であったと考えられ、現在は十二幅の掛幅に改装されている。改装の時期は、箱蓋裏の貼紙にある年紀により「天明七年（1787）九月」と推定される。いわゆる中国故事人物図とよぶべきもので、江戸狩野の形成を目指して狩野派が再編成されていく過程を伝える貴重な作例である。



音声ガイド